



5
 2019

主題 (2018/2019)		
国際会長	Yes. we can change 「私たちは変えられる」	Courage to challenges 「挑戦への勇氣」
アジア会長	Action 「アクション」	With Pride and Pleasure 「誇りと喜びをもって」
西日本区理事	Let's Protect Cultivate what should be passed on to the Future 「未来に残すべきものを守り育てる」	
中西部長	「次代につなぐ夢と希望」	
大阪クラブ会長	Let's enjoy Y's life! 「楽しもうワイズライフ！」	

会長	脇本 博
直前会長	牟 大盛
副会長	清水 汎
	豊島 正
書記	森嶋 弘
会計	明
ブリテン	北村 知三
連絡主事	牟 大盛
	清水 汎

【今月の聖句】

「愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。

ローマの信徒への手紙 12 章 9～10 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

この「偽りがあってはなりません」という言葉は、役者が演技をするように愛してはならないという意味です。いかにもほんとうの愛であるかのように見せかけて、実際にはただ仮面をつけているだけという場合がたくさんあります。そして心の中ではそうでないケースがほとんどです。つまり、偽りのない本物の愛によって愛さなければならないのです。したがって、どんなに美しい行為をしたとしても、その動機が適切でなければ、それは愛とは言えないのです。

【巻頭雑感】

清水 汎

平成も終わり、20年間のデフレ不況はなんであったのかと検証してみたいと思います。

この間は、自殺者も年3万人を超え、それに近い孤独死も3万人を超え、その予備軍も10倍はあったようです。戦争はなかったが、息苦しい世代でした。日本人が一生懸命この不況を直そうとしましたが直らないのです。これは他国からの強烈な力が働き、日本が身動きできないように誘導されたと思うしかありません。

1990年代後半から現在までの、金融ビッグバン、BIS規制、企業買収、医療保険改革、労働者派遣法改正で、ほとんどの改革は米国の言われる通りに行われてきました。これは米国に登場した強烈な対日政策によるものです。日本は80年代に世界で独り勝ちしましたが、しかし冷戦が終わり、敵がいなく

なり、アメリカの大統領、CIA長官は日本を敵視するようになり、2000年までに日本を追い落とすプロジェクトが発動されたようです。その当時、アメリカの国債をほとんど日本は持っていませんでしたが、現在世界で2位の所有者です。これも強制的にアメリカの要望で購入した面もあります。為替も円高が続き、金融、証券、保険業界も大変な影響を受け、合併、整理、倒産が多発、戦後の第2の敗戦とも云われました。ここには簡単に記述していますが、これ等のことは一冊の本にできる事柄です。

規制緩和で大型店の新設が簡単にでき、海外の安い人件費で生産された多くの廉価な商品が大型店で販売され、多くの卸、小売店が整理されたのです。また繊維、電気の下請け生産者が淘汰されました。この平成時代の困難を乗り越えるため、アベノミクスの金融緩和等で景気回復しているように見えますが、最近の国際情勢から景気の下降も予想されます。今アメリカと中国が覇権、経済で争っていますが、その影響で日本が犠牲になることは避けねばなりません。日本も世界の経済大国になるのは良いことですが、その規模の拡大を追わず、科学水準の高い、質の高い経済を追求することが大事と思います。令和の時代、世界から尊敬され、人に役立つ、社会、経済、技術の追求に努力することを求めたいものです

【5月例会プログラム】 (LT強調月間)

と き：2019年5月14日(火) 18:30～

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1,000円

司会：脇本 博 メン

1. 開会の鐘 脇本 博 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 今月のみことば 田尻 忠邦 メン
5. 会長報告 脇本 博 会長
6. 「日々の糧」斉唱・晚餐
7. 会食
8. 講演：
講 師：日本聖公会大阪教区主教 アンデレ磯晴久師父
テーマ：「英国国教会（聖公会）とは」
内 容：聖公会はカトリックとプロテスタントとの橋渡しの存在として **Bridge Church** と呼ばれています。俗説ではヘンリー8世が離婚をするためにカトリック教会と袂を分かったと言われていますが、はたしてそうなのでしょうか。
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
10. インフォメーション
11. YMCAニュース
12. 閉会の鐘 脇本 博 会長

受付：牟、條

★今月の誕生日：該当なし

★メネットさんお誕生日：該当なし

★ご結婚記念日：藤岡宏樹（3） 尾和信孝（8） 清水汎（11） 清水民夫（22） 牟大盛（30）

【第2例会のご案内】

と き：2019年5月14日（火） 19：00～21：00

と ころ：大阪土佐堀YMCA会館 701号室

（変更になることもあります）

【4月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	14	9 (64.3)	1	3
広義会員	2	0	0	
計	16	9	1	3

☆ニコニコ献金； 10,000円

年賀切手（地域奉仕事業）：北村 ¥288.-（¥144.-×2枚）

★メネット；脇本真知子メネット会長

★ビジター；谷 正一様（中西部部長：大阪西クラブ）

藤井弥生様（大阪なかのしまクラブ）

★ゲスト；高橋美和子様（講演者・関西NGO協議会事務局長）

【4月例会報告】

脇本 博

4月9日に開催された例会が平成時代最後の例会となりました。牟大盛メンの司会で、開会点鐘、ワイズソング斉唱、ゲスト紹介、田尻メンの聖句朗読、解説のあと、3月役員会での協議事項などの報告があり、「日々の糧」斉唱と続き、晚餐を頂きました。今月は田尻メンのご紹介で、関西NGO協議会事務局長の高橋美和子さんをお招きして、「関西におけるNGOのSDG'sについての取り組み」という演題で御講演いただきました。

NGO（Non-governmental Organization）とは、人道的で純粋な立場から一般市民（住民）がたちあがり、かつ民主的に運営されている非営利の一般市民の組織であり、関西NGO協議会は関西に拠点を置くNGOを国内ばかりでなく国際的にもそれらの協力関係を推し進め、開発・人権・環境などの各分野の諸問題の解決に力を貸して世界平和に貢献すること、またこれらの個々のNGOの活動の健全な発展を

促進させることを目的とする組織であるとの説明がありました。活発な市民運動の様子や高校生やあるいは市民向け、一般企業向けへの啓蒙活動の様子など供覧のパワーポイントから関西NGO協議会の活動を窺い知ることが出来ました。

SDG's (エスディジーズ) とは Sustainable development goals (持続可能な開発目標) の略称で、2015年9月の国連サミットで採択されました。国連加盟の193ヶ国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の目標とそれらを達成するための具体的な169のターゲット(目標)で構成されています。17の目標とは「1. 貧困を無くそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤を作ろう 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナーシップで目標を達成しよう」です。

これらを見ますと、人類の生存に欠かせない地球環境変化の改善、住環境の整備、飢餓の撲滅、教育の機会均等、健康、豊かさ、男女平等、産業、技術の発展、製造者責任、使用者責任などの多くの項目に触れており、開発途上国に向けた話ではなく、先進国も含めた人類共通の課題をあげていることが解ります。近代社会の成立理念である自由、平等、友愛、平和という概念におさまらず、人類が達成すべき具体的な目標が記載されているのが印象的です。国家レベルの行動だけではどれも解決できません。一般市民がそれぞれ問題意識を持って取り組まねば、完全な目標達成は出来ません。日本においては元々市民意識が弱いという日本固有の土壤に問題があり、すべての市民が「社会の変革に関わる」という意識につなげないとSDG'sの達成は困難という日本の問題点も提起されました。お話を伺っているうちに、日頃の多忙にかまけてどっぷりと日常性に埋没し、新しい考え方や世の移ろいに鈍感になりつつある私にも市民運動の重要性が理解でき、今日のお話は良い刺激となりました。169のターゲットは17の目標の一つ一つを取り上げ具体的な行動を記載していますが、紙面の制約上割愛します。

NGOの財政は一般市民や企業からの献金や外務省が扱っているODAからの支援金が基礎になっています。世界最大のNGOであるYMCAは、事業実績もあり信用もある組織だから、関係省庁や企業に働きかけてもっと支援金を提供して貰い、なお一層社会奉仕活動に貢献して欲しいというエールをいただきました。講演の先生の話が多岐にわたり、また私の理解力の欠如からすべてを正確にお伝え出来ない恨みもありますが、平成最後の4月例会報告とさせていただきます。



【4月第2例会・役員会報告】

書記代理 牟 大盛

日時：2018年4月16日（火） 19:00～20:15

場所：土佐堀YMCA701号室

出席者：脇本博会長、脇本真知子、田尻忠邦、牟大盛、濱添吉生連絡主事

協議事項：

1) 5月例会（LT強調月間） 5月14日（火）18:30～

場所；大阪YMCA土佐堀館10F（101号室）

講師；日本聖公会大阪教区 主教 磯 晴久 師父

テーマ：「英国国教会（聖公会）とは」（プロジェクターを準備する）

司会；脇本博会長 受付；條メン、牟メン、車代；1万円とする。

・クリスチャニティ理解のため、多くのYMCA職員などを誘う。（濱添・田尻メン）

—6月例会（年間評価、次期計画）6月11日（火） 18:30～

；年間評価のため、各クラブ事業委員に1年間を振り返って評価意見を述べて頂く。

司会；清水汎メン

2) その他協議・報告・確認事項

①他クラブ周年記念例会について

・今年創立70周年を迎える熊本クラブ（チャーター月8月）と和歌山クラブ（同12月）の両クラブについて、相応の返礼をすること、確認。

・金沢クラブがチャーターした新クラブは、5/11（土）にチャーターナイトを迎えるが、その日に、大阪クラブから祝電を入れることが決定。

（同時に、田尻メン参加の場合、祝儀も持参していただく予定）

②部会・イベント（*印は大阪土佐堀YMCA行事）の件；

—5月11日（土）なかのしまクラブ・センテニアルクラブ合同ファミリーコンサート

—5月12日（日）「ウナギの森植樹祭」

苗木購買者：脇本会長、清水（汎）メン、北村メン、牟メン、田尻メン

—6月1日（土）～2日（日）東日本区大会 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

—6月22日（土）～23日（日）西日本区大会 場所：ロームシアター京都／ウェスティン都H

4月中に個人申請の場合、早割が適用されるので、各自西日本区HPを通じ申請する。

—7月19日（金）～21日（日）アジア太平洋地域大会 場所：仙台国際センター

*上記3大会の申込みは個人申請

—8月3日（土）～9日（金）HH国際キャンプ 場所：クアラルンプール、ペナン

大阪クラブのHH支援事業は、HHボランティアを中心に継続実施を再確認した。

③ブリテン編集の件では、例会報告担当者は、5月清水（汎）メン、6月牟メン担当

④8月にクアラルンプールで行われるHH国際キャンプについて

大阪クラブのHH支援事業は、HHボランティアを中心に継続支援を再確認した。

⑤パサディナクラブ交換留学生について、

派遣留学生については、藤岡メンのコメント（次女）が第一候補として、パサディナクラブからプロフィールの要請があるところ、早期に知らせる事とする。

また、パサデナの希望受け入れ時期として、8月下旬から9月上旬との事を確認した。

⑥次期クラブ役員人事の件

脇本博次期会長より、会長職も継続のため、次期役員についても継続との事です承された。また、5月例会時に次期役員の上承を貰うこととする。

⑦その他

宇野義男メンに関し、広義会員での是非とものご継続依頼を脇本会長がお頼みする事とした。

以上

【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第313回早天祈祷会☆

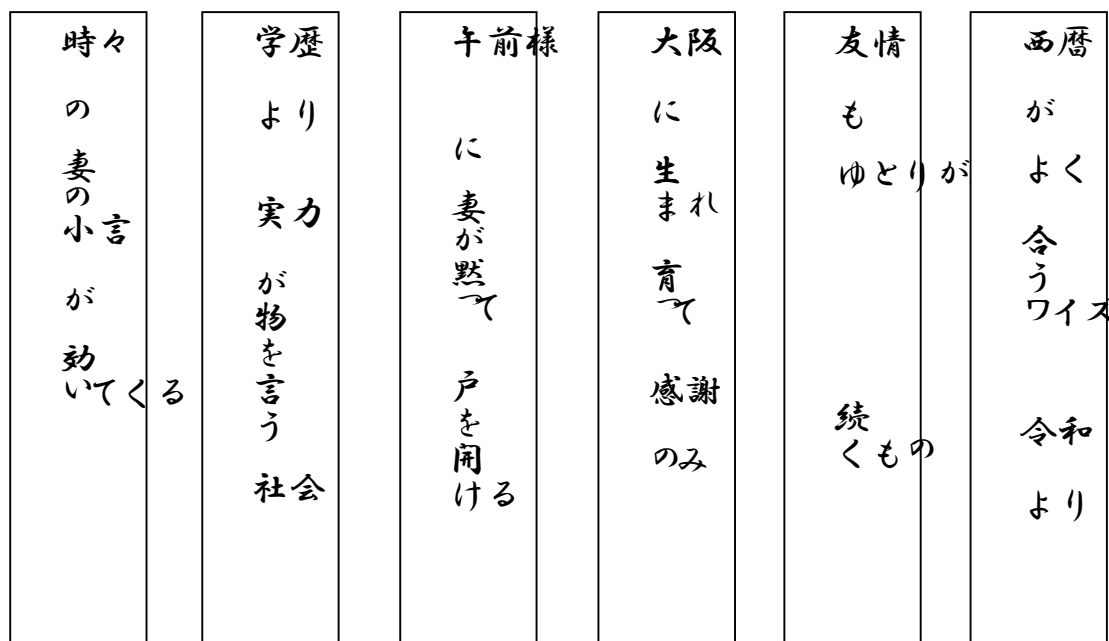
日時…2019年5月17日(金) 7:30~8:30

証し…田尻 忠邦 さん(大阪YMCA グローバル事業推進室室長)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



【編集後記】

5月1日より新しい年号、令和が使われます。人々が美しく心を寄せあうなかで文化が生まれ育つと安倍総理が言われています。また秩序と調和ともいわれています。言葉通りの意味ある年号に期待したいものです。

(編集委員：清水 汎)